

深浦町・岩崎村合併20周年 記念ロゴマーク 決定!



合併20周年記念ロゴマークに決定した
最優秀賞を受賞した作品

11月1日、深浦町・岩崎村合併20周年記念ロゴマーク募集事業における審査結果の報告と表彰式が町長室で行われ、最優秀賞および優秀賞を受賞した2人が出席しました。

深浦町は、旧深浦町と旧岩崎村が合併し、平成17年3月31日に誕生。令和7年3月31日で合併20周年を迎えます。

町では、今年8月9日から9月13日までロゴマークを募集し、町内外から35点の応募がありました。

最優秀賞（ロゴマーク採用作品）に選ばれた鳴海裕喜さん（崎の町）の作品は、カタカナを使い、フカウラの「フ」と20周年の「20」

を組み合わせ、色で「太陽」と「海」を表現しています。表彰式では、鳴海さんに賞状と副賞が贈られました。鳴海さんは「町の役に立てそうでよかったです。過疎も進んでいるが、何か一つでも盛り上がってくれば嬉しい」と思いを語りました。

また、優秀賞に選ばれた青森市在住の柴田和美さん（深浦町出身）は「離れていても深浦のことを思っている人もいるんだよ、という意味も込めて応募した。昔のように盛り立ててほしい」と語りました。今後、深浦町ではこのロゴマークを、記念事業のポスターやチラシ、PR用の



賞状を手に記念撮影する受賞者（左：柴田和美さん、右：鳴海裕喜さん）

プロモーションとしてだけでなく、町の広報紙・ホームページ、広告、町が主催するイベントやセミナーのほか、町民に提供している公共施設など、さまざまな場面で使用し、合併20周年を盛り上げていく予定です。

深浦町長選挙



当選証書を受け取る平沢氏

深浦町長選挙結果

当選

2,558票 平沢 一臣
(50歳・無所属・新)

1,989票 西崎 修治
(58歳・無所属・新)

- ◇有権者数 6,302人
- ◇投票者数 4,623人
- ◇投票率 73.36%
- ◇有効投票 4,547票
- ◇無効 76票

任期満了に伴う深浦町長選挙が11月24日に行われ、即日開票の結果、新人の平沢一臣氏（50歳）が初当選を果たしました。

今回の町長選挙は、4期16年に渡り町長を務めた吉田町長に代わる新しいトップを決める選挙で、新人同士の一騎打ちとなりました。投票率は73.36%で、選挙戦となった2016年の72.58%を上回りました。

翌25日に、深浦町選挙管理委員会の吉田委員長から当選証書を受け取った平沢氏は「スピード感、実行力をもって課題に取り組んでいきたい」と抱負を語りました。